

袋とじで  
ついに登場

# 壇蜜が週現読者のために脱いだ!

「へタな医者の腹腔鏡手術は超危険」看護師が告発  
「院内感染」と「耐性菌」の恐怖 病院に行くと病気になる

W袋とじつき  
大増ページ

夏の特大号  
第1弾!

# 週刊現代

預金、国債、投信、不動産——これからどうなる? どうすればいい?

「1ドル90円」あなたの資産はこう守れ

60すぎたら受けさせてはいけない手術

妻に、夫に、

不整脈 前立腺がん 胆管がん 脳動脈瘤  
変形性膝関節症 子宮筋腫 卵巣囊腫ほか

生活習慣病 慢性病 楽

糖尿病のジャスピア 高血圧のミカルディス コレスステロールのクレストールほか

東京都内で600坪以上の  
大豪邸に住む人たちの「暮らし」と「悩み」

特大号特別企画  
ご本人たちが  
ぞくぞく登場!

# やつてはいけない「手術」 飲んではいけない「薬」

医者がすすめても

## もつと知りたい!

国民的大反響第6弾

特別定価450円  
Weekly Gendai  
2016 July

7/16

うつ病・認知症・統合失調症の薬 副作用はあるけど治らない



ハマつた国民雑誌  
「婦人俱楽部」のSEX特集  
妻たちが貪り読んだ「フェラチオのすすめ」ほか  
撮り下ろし裸身 片山萌美  
シリーズ「記憶の中に棲む女」堂々の完結  
はるな 袋とじヘアヌード



池上季実子 あべ静江 山口いづみ 大信田礼子 范文雀  
お尻もオッパイも、ヘアまで丸見えに!  
青春の大女優、ベストヌード・セレクション  
昭和の淑女が  
「婦人俱楽部」のSEX特集  
妻たちが貪り読んだ「フェラチオのすすめ」ほか  
撮り下ろし裸身 片山萌美  
シリーズ「記憶の中に棲む女」堂々の完結  
はるな 袋とじヘアヌード

国民的大反響

第6弾  
ぶちぬき  
29ページ!

# もっと知りたい!

医者がすすめても

やってはいけない「手術」  
飲んではいけない「薬」

第一部

- 1 うつ病・認知症・統合失調症の薬  
「副作用はある。でも病気は治りません」
- 2 生活習慣病薬 5年飲んだらこんな「後遺症」が残った
- 3 60すぎたら 妻に、夫に、受けさせてはいけない「手術」
- 4 ドキュメント「院内感染」  
病院に行くから病気になるんです
- 5 やっぱり危険! 全身麻酔は断ったほうがいい

第一部

- 6 看護師たちが告発「未熟な医者の  
内視鏡・腹腔鏡手術は見ていられない」
- 7 薬の「やめ方」と「溜まった毒の消し方」
- 8 「病は氣から」は本当だった 第2弾
- 9 「マンモグラフィー検診」でがんになる
- 10 名医の実名対談 日本の医者が  
「ムダな薬と手術」をやめられない理由

「NO!」と言う勇気が  
あなたと家族を救う

ムダな医療が新たな病を生む。  
医は仁術とは言うけれど、算術  
で診る医者だっている。その手  
術と薬、本当に大丈夫?



す。これは記憶力を回復させるための薬というこ

とになっていますが、実際に飲んで記憶が良くな

ることはあります。

記憶回復に効果がないことがわかつてしまつたので、製薬会社と学会は

はたいへん高額で、20mg

「怒りっぽい認知症患者

の興奮を抑えるために使

ます。ところがメマリー

はたいへん高額で、20mg

わたつて影響を及ぼすこ

とがある。40代の男性が

「70代の父の異変に気づ

いたのは、「おしつこの

色がおかしい」と言いは

じめたから。朝、トイレ

に行くと、赤茶色とい

うでしうか、異様な色

になつていたといふので

す。おかしいと思いまし

たが、当時はそれが薬の

せいだつたとは想像もし

ていませんでした」

この男性の父親は、症

状が現れるまでの6年間、

を1年服用すると16万円

もかかる。同じく興奮を

抑えるための薬ウインタ

ミンなら年6000円で

済むのです」(河野氏)

薬が新たな病を生み、

のがいちばんだ。

# 生活習慣病薬

コレステロールのクレストール 糖尿病のジャヌビア 高血圧のミカルディス 脳梗塞・心筋梗塞のプラビックスほか

被害 レポート

## 生きる気力まで奪われた こんな「後遺症」が残つた

ミカルディスやアジルバといった降圧剤は、筋肉(骨格筋)の一部が溶け出し、体に力が入らなくなる「横紋筋融解症」

という症状を引き起こすことがある。このことはこれまで繰り返し書いてきたが、この症状は、その後の人生にも長期に

わたつて影響を及ぼすことがある。40代の男性が

「70代の父の異変に気づいたのは、「おしつこの色がおかしい」と言いは

たが、当時はそれが薬のせいだつたとは想像もしていませんでした」

この男性の父親は、症

状が現れるまでの6年間、

高血圧を抑えるため、降

压剤を飲み続けていたが、

その副作用だつた。尿の

色は、溶けだした筋肉が

混ざつて赤褐色に染まつ

たものだつた。

「父は徐々に手や足に力

が入らなくなり、ひどい

ときには箸を持つ手すら

ブルブルと震えるよう

になりました。手すりや壁

に搁まらないと歩けなく

なつてしまつて、外出も

控えるようになつた。好

きだったゴルフもプレー

できたものじゃない。う

つ病のようになつて塞ぎ

込み、一気に老け込んでしまいました。

その頃、医師に相談し、

薬が原因のようだと分か

ったので薬を止めたので

すが、結局その後も以前

のような気力を取り戻せ

ず、ぽんやりとテレビを

見ていることが多くなり

ました。いまになつて思

えたんだか、毒を飲んでいたんだか、何とも言えないと気持ちになります」

厚生労働省は1月、成

分に「アジルサルタン」

「アムロジピンベシル酸

塩」を含む降圧剤の影響

で、横紋筋融解症などを

18人が発症したこと、2

人が劇症肝炎を発症し死

亡したことを発表。この

2つの症状を薬の添付文

書に副作用として加える

よう、指示を出した。

いまや多くの人が口に

している生活習慣病薬。

「一生付き合つていきま

しょう」と医師から処方

され、長期間にわたつて

服用するケースが多い。

しかし、当然のことながら、薬を飲み続けることには様々な副作用のリスクが伴う。そして不運な場合には、この男性の父親のように、薬を服用し続けたことで、その後の人生に大きな傷跡が残ることもある。これこそが「薬の後遺症」だ。

著書に「断薬セラピー」

などがある薬剤師の宇多

川久美子氏が言う。

## 使い続けると「後遺症」の出る生活習慣病薬

病名・症状	薬名	薬の「後遺症」
糖尿病	ジャヌビア エクア など	ジャヌビアは、嘔吐や湿疹、呼吸困難など、急激なアレルギー症状である「アナフィラキシー」を引き起こすことがある。エクアは、肝炎、急性脾炎、横紋筋融解症、腸閉塞などがある。多剤併用によって、低血糖を招き、後遺症が残ることもある
高血圧	ミカルディス コバシル など	ミカルディスは、血管浮腫を通じて舌の腫れや息苦しさを引き起こすことがある。重篤な場合、急性腎不全を発症することもあり、これが慢性の症状につながると、骨折のリスクが上昇する。コバシルは、血圧を下げすぎ、めまい→転倒の危険性もある
高コレステロール	リピトール クレストール など	「スタチン系」と呼ばれる薬剤。最も危険な副作用は、手や足の筋肉が溶ける横紋筋融解症だ。筋肉が弱くなり、日々の生活や活動の妨げになる。唇や口内がただれることもあり、食事への意欲を減退させることも。糖尿病を発症するリスクにも注意
肥満症	サノレックス ゼニカル など	食欲を抑える薬。ゼニカルは、服用が長引くと、日々の生活のなか、予期せぬタイミングで便失禁をしてしまうというリスクがある。サノレックスは長期使用による依存性があり、薬を取り上げられるとイライラしたり、不安感を抱いたりすることも
歯周病	ジスロマック など	患部に集中して、強い抗菌力を発揮する抗生素。重篤な場合では、血圧の低下によって、めまいや失神を引き起こし、転倒→骨折の危険がある。腎不全や不整脈も副作用として報告されている。不整脈は、症状がひどいと心不全につながる可能性もある
脳梗塞、心筋梗塞	プラビックス バイアスピリン など	抗血小板薬と呼ばれる。プラビックスは心筋梗塞や脳梗塞の再発防止に使われるが、重篤な場合には、脳出血や消化管出血、吐血といった重大な出血を引き起こすリスクがある。脳出血が起つた場合には、その後も言語障害や意識障害の症状が残る
閉塞性肺疾患	ブスコパン チアトン など	「抗コリン剤」と呼ばれる薬。ブスコパンは、目のかすみ、頭痛などを起こすことがある。前立腺肥大や緑内障の既往がある患者が服用すると、症状が悪化するので禁忌とされる。チアトンは、頻尿・乏尿といった排尿障害で、QOLが下がることもある

高血圧を抑えるため、降圧剤を飲み続けていたが、その副作用だつた。尿の色は、溶けだした筋肉が混ざつて赤褐色に染まつたものだつた。

「父は徐々に手や足に力が入らなくなり、ひどいときには箸を持つ手すら

ブルブルと震えるようになりました。手すりや壁に搁まらないと歩けなくなつてしまつて、外出も

控えるようになつた。好きだったゴルフもプレーできたものじゃない。うつ病のようになつて塞ぎ込み、一気に老け込んでしまいました。

その頃、医師に相談し、薬が原因のようだと分かったので薬を止めたので

すが、結局その後も以前のような気力を取り戻せず、ぽんやりとテレビを見ていることが多くなりました。いまになつて思えたんだか、毒を飲んでいたんだか、何とも言えないと気持ちになります」

厚生労働省は1月、成分に「アジルサルタン」「アムロジピンベシル酸塩」を含む降圧剤の影響で、横紋筋融解症などを18人が発症したこと、2人が劇症肝炎を発症し死亡したことを発表。この2つの症状を薬の添付文書に副作用として加えるよう、指示を出した。

いまや多くの人が口にしている生活習慣病薬。

「一生付き合つていきましょう」と医師から処方され、長期間にわたつて服用するケースが多い。

しかし、当然のことながら、薬を飲み続けることは様々な副作用のリスクが伴う。そして不運な場合には、この男性の父

親のように、薬を服用し続けたことで、その後の人生に大きな傷跡が残ることもある。これこそが「薬の後遺症」だ。

著書に「断薬セラピー」などがある薬剤師の宇多

川久美子氏が言う。

「そもそも、生活習慣病

薬は、病気を根治させるものではありません。症状を一時的に抑えるだけ。本当なら日々の生活を改善し根治を目指すべきところで、生活習慣を変えざらなる症状悪化を招く危険性すらあります。加えて副作用もある。薬にその後の人生を左右されたりもします」

実際、生活習慣病薬には、様々な「長引く」リスクが報告されている。

高脂血症などの症状用いられる抗コレステロール薬は、糖尿病を発症する可能性を高める。東海大学名誉教授の大樹陽一氏が解説する。

「クレストール、リピトールなど、スタチンと呼ばれる薬が処方されます。この薬は、横紋筋融解症のリスクがあるのに加え、人間のエネルギーをつくりだすミトコンドリアに障害を与える性質を持ちます。その結果、

「後遺症」の危険がつきまとう。糖尿病薬の中の、ジャヌビアやエクアといったDPP-4阻害薬には、腸閉塞などの副作用の可能性があり、アマリール、ダオニールといつたSU剤は、「低血糖」のリスクがある。40代の父は、経口タイプの糖尿病薬を服用していました。いつも用法を守った。いつも朝、突然意識が混濁してしまったのです。声をかけても、意味の分からぬ言葉を繰り返すばかり。あわてて救急車を呼びました」

女性の父親はその前日、エレベーターが工事中で、頻繁に階段の昇り降りをしていました。糖尿病薬の服用



「そして、糖尿病薬にも、『後遺症』の危険がつきまとう。糖尿病薬の中の、ジャヌビアやエクアといったDPP-4阻害薬には、腸閉塞などの副作用の可能性があり、アマリール、ダオニールといつたSU剤は、「低血糖」のリスクがある。40代の父は、経口タイプの糖尿病薬を服用していました。いつも用法を守った。いつも朝、突然意識が混濁してしまったのです。声をかけても、意味の分からぬ言葉を繰り返すばかり。あわてて救急車を呼びました」

女性の父親はその前日、エレベーターが工事中で、頻繁に階段の昇り降りをしていました。糖尿病薬の服用

「日本で糖尿病患者は95%が、高カロリー食や運動不足によって引き起こつた」という。日本人の糖尿病患者は95%が、高カロリー食や運動不足によるものだ。イギリスの「ダイアベティック・メディスン」という糖尿病専門誌に掲載された疫学調査(93年)によれば、同国での糖尿病の死者のうち、2~4%が低血糖によるものだ。斐なさからライラスクですが、しやべれない不甲斐なさからライラスクすることも増えました」

イギリスの「ダイアベティック・メディスン」という糖尿病専門誌に掲載された疫学調査(93年)によれば、同国での糖尿病の死者のうち、2~4%が低血糖によるものだ。斐なさからライラスクですが、しやべれない不甲斐なさからライラスクすることも増えました」

女性の母親はそのように、手術を途中でやめる可能性があるという説明もありませんでした。

「母は目が見えないことを気に病んで、街に出て買い物を楽しむこともなくなり、元気をなくしています。これだからたら、手術をせずにその後の残された人生を有意義に楽しめません」

未破裂脳動脈瘤は、くも膜下出血の原因となる可能性があり、医師から

服用者が糖質依存の体となってしまい、糖尿病に発展するケースもある」と統計的にも糖尿病発症のリスクは明らかになっている。フィンランドの

46%も糖尿病の発症率が高かったという。

「結局、父は集中治療室に運び込まれました。その日のうちに意識は戻りました。翌日には自分で食事もできるようになったのですが、舌が回らず、うまくしゃべれなくなってしまったのです。発作の際に、脳にダメージがあつたらしく、退院しても、しゃべるスピードが遅く、ろれつが回っています。リハビリをしていましたが、しやべれない不甲斐なさからライラスクすることも増えました」

女性の母親はそのように、手術を途中でやめる可能性があるという説明もありませんでした。

「母は目が見えないことを

# 受けさせではない「手術」

## 失明のリスクを知られず

40代の女性が言う。

「私の母は3年前、未破裂脳動脈瘤と診断されました。病院の先生からは、開頭手術を行い、瘤の付け根をクリップで止め、破裂を予防するという手術を勧められました。当時66歳だった母は、その年齢で、頭を開くとか悩んでいましたが、先生が『手術したほうがいい』と言うので、それに

従うことにしました。手術終了後、手術室から出てきた先生は、開口一番こう言つたのです。

「瘤ができていたのはクリップを止められない場所だったことが分かりました」と

女性の母親は結局、頭を開かれただけに終わつた。そして、さらなる悲劇が彼女を襲つた。

「手術後、少ししてから、母が『右目がかすむ』と

その年齢で、頭を開くとか悩んでいましたが、先生が『手術したほうがいい』と言うので、それに

従うことにしました。手術終了後、手術室から出てきた先生は、開口一番こう言つたのです。

「瘤ができていたのはクリップを止められない場所だったことが分かりました」と

女性の母親は結局、頭を開かれただけに終わつた。そして、さらなる悲劇が彼女を襲つた。

「手術後、少ししてから、母が『右目がかすむ』と

言い始め、次第に『全然見えない』と言うようになつた。調べてみると、母は失明していました。あとで別の医師に聞くと、脳動脈瘤の開頭手術では、脳動脈瘤の開頭手術では、血管が網膜とつながって切斷しなければならないことがあります。これが手術後、失明することがあるそうなのです。

でも、それならそのリスクを事前に説明してくれてもよかつたんじやないでしょうか。しかも、それでも、それが見えないことに気が病んで、街に出て買い物を楽しむこともなくなり、元気をなくしています。これだからたら、手術をせずにその後の残された人生を有意義に楽しめません」

未破裂脳動脈瘤は、くも膜下出血の原因となる可能性があり、医師から

は手術を勧められるケースが多いが、そのくも膜下出血につながる可能性は、国立循環器病研究センターの報告によれば、年間1%以下と低い。それでもリスクを負つて手術を選ぶのか。

この女性の母親のようには、60歳をすぎてからは、それまでに比べて手術のリスクがはるかに高まるため、「手術をしない」という選択肢を念頭に置

なるリスクが増したり、家族との関係が悪化したりする。なるべく薬で症状を抑えようとはするのですが、難しい

さらに、それぞれの手術に個別リスクがある。年齢を重ねると発症の可能性が高まるのが、不整脈である。その症状のひとつ「心房細動」を治療するための手術として「カテーテルアブレーション」という手法が近年よく用いられているが、これは危険性も指摘されている。循環器科医が

「心房に向けてカテーテルを刺し、患部を焼くという方法です。しかし、アメリカで多くの医師が参加し、無駄な医療撲滅のため、不要な治療行為や検査をリスト化する『チューイング・ワイヤリー』という試みでは、この手法は『薬で効果がないほうが多い』とされている。それだけリスクが

高いということです。実際、この手法で心臓の間違った部位にカテーテルを突き刺してしまったというケースも報告されています

前立腺がんがある。藤田保健衛生大学医学部教授の堤寛氏が言う。

「日本では無闇に前立腺がんの手術をやりたがる医師、そしてそれに従う患者が多いように思いますが、グリーソン分類という指標を用いて症状の分

になるリスクが増したり、家族との関係が悪化したりする。なるべく薬で症状を抑えようとはするのですが、難しい

年齢を重ねると発症の可能性が高まるのが、不整脈である。その症状のひとつ「心房細動」を治療するための手術として「カテーテルアブレーション」という手法が近年よく用いられているが、これは危険性も指摘されている。循環器科医が

「心房に向けてカテーテルを刺し、患部を焼くという方法です。しかし、アメリカで多くの医師が参加し、無駄な医療撲滅のため、不要な治療行為や検査をリスト化する『チューイング・ワイヤリー』という試みでは、この手法は『薬で効果がないほうが多い』とされていました

前立腺がんがある。藤田保健衛生大学医学部教授の堤寛氏が言う。

「日本では無闇に前立腺がんの手術をやりたがる医師、そしてそれに従う患者が多いように思いますが、グリーソン分類とい

う指標を用いて症状の分類が行われますが、10カ所調べた内の1~2カ所しか前立腺がんが検出されていない場合、歐米では基本的に、あえて治療をしない。「待機療法」です。

ところが日本では、「手術しましょう」と言いが

ち。実は、放つておいても問題ないケースも少なからずある。それを患者さんに「がんです」と知らせ、手術をするのは、酷なことだと思います

そのうえ、前立腺がんを取り除きましたが、95年に亡くなりました。難しい手術で、生存率も高くない。60歳をすぎた人は避けたほうがいいと思います」

関節の手術にも注意が必要になる。変形性股関節症、変形性膝関節症を発症した場合、明らかにムダな手術が行われている事例も散見される。前の整形外科医が言う。

「変形性の関節症による痛みで歩けなくなる高齢の方は多い。重要なのは、

## 60すぎたら妻に、夫に、受けさせてはいけない手術

病名	入院の期間	手術方法	リスク
不整脈	4~5日間	「カテーテルアブレーション」。患部にカテーテル(管)を通し、異常部位を電極で焼灼して、心房細動の症状を取り除く手法	米国不整脈学会は、「薬剤で症状がコントロールされている限り、カテーテルアブレーションを実施するべきでない」としている。効果について不明点が多く、リスクが高いという
未破裂脳動脈瘤	1週間程度	開頭し、動脈瘤の根元にクリップをかけ瘤の血を除く方法や、脚の血管から脳まで管を通して、瘤にコイルを詰める手法がある	くも膜下出血を引き起こすリスクがあるため手術を勧められることも多いが、出血の可能性はきわめて低い。手術中、患部の周囲にある神経を傷つけ、麻痺が残るリスクもある
前立腺がん	1~2週間程度	精囊や精管など、周囲の部分も含め、前立腺を全摘出する手術が一般的。転移を防ぐために、同時にリンパ節を取ることもある	前立腺がんは進行が遅く、がんのなかでは死亡率が少ない。腹腔鏡手術になるケースが多く、周囲の血管を傷つけてしまうこともある。術後、尿失禁や勃起不全が起こることもある
胆管がん	2週間程度	脾臍、胆囊、肝臍下部をつなぐ「胆管」にできるがん。手術で、肝臍、胆囊、脾臍、さらにリンパ節などを除くことがある	細かな臓器が複雑に入り組んだ部位で、ほかのがんに比べて手術が難しく死亡リスクも高い。手術後、腹膜炎や嘔吐、頭痛、高熱などの合併症を起こしやすいことにも注意が必要
白内障	日帰り	濁って光を通さなくなった水晶体を取り除いて、人工のレンズを挿入する。局所麻酔で、10~20分の手術になることが多い	細菌感染による眼内炎や囊胞様黄斑浮腫と呼ばれるむくみなどの合併症が出る。また、時間が経つにつれて、人工のレンズの位置がずれていき、再手術となるリスクもある
変形性膝関節症	2~3週間程度	膝関節に内視鏡を入れ、関節の内部を観察。長期間、力がかかる变形した半月板や軟骨を除く。人工関節を入れることが多い	手術をしない「保存療法」もあり、いきなりの手術はリスクがある。また、手術後、4~5年で生体と人工関節の間に緩みが出てきて痛みが再発し、再手術を迫られることがある
変形性股関節症	2~3週間程度	骨を削り、残っている軟骨に力がかかるようにする「骨切り術」や、人工股関節を入れて痛みを取り「人工関節置換術」が一般的	人工関節を入れた場合、生体との継ぎ目に力がかかり、人工関節が緩んでしまうことや、脱臼してしまうことがある。手術時には、感染症や深部静脈血栓症など合併症の可能性もある
卵巢嚢腫	1週間程度	すでに閉経していた場合でも、囊腫が悪性腫瘍になる可能性があり、卵巣、子宮の摘出の手術を勧められることがある	閉経後ではあるものの、ホルモンバランスが崩れ、のぼせやほてりといった「ホットフラッシュ」の症状が出ることがある。子宮を取ることによる精神的なショックも大きい
子宮筋腫	1週間程度	閉経している場合、妊娠の可能性がないため、卵巣や卵管といった部位を含め、子宮の全摘出を提案されることが多い	閉経後は原因となる女性ホルモンの分泌が抑えられており、子宮筋腫が大きくなる可能性は低い。むしろ体力を奪われたり、血管を傷つけたりといったリスクのほうが大きくなる

※入院期間はおおよその目安

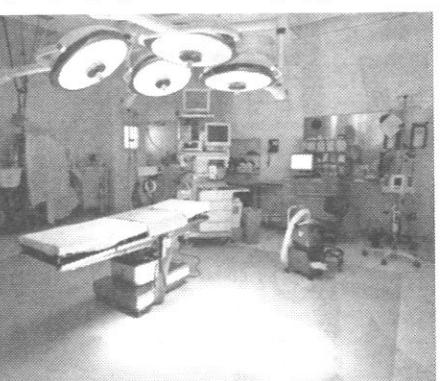
いたほうがいい。医療ジャーナリストの田辺功氏が言う。

「高齢となれば、血圧が高い、心臓が悪い、腎臓がよくない、と様々な慢性的の持病を抱えた方が多い。こうしたなかで手術をすることの危険性は、医師は思った以上に手術のリスクを考慮しませんから。そしてそういう医師は、あまり真剣に手術のリスクを考慮しないもの。失敗した経験がない医師は、あまり真剣に手術のリスクを考慮しないのです。だからこそ、患者がきちんとと考えていく必要があるのです」

「高齢になると、「術後せん妄」という危険な症状が現れる可能性も増えます。だからこそ、患者がきちんとと考えていく必要があります」

整形外科医が言う。

「私は脊椎手術をすることが多いのですが、手術を行った後、この術後せん妄が出ることがしばしばある。精神状態が不安定になって幻覚や幻聴が現れたり、性格が攻撃的になつたりするのです。しかもその後、認知症



QOL(生活の質)を下げ得る可能性の高い手術と言えば、胆管がんがその筆頭だ。医療ジャーナリストの富家孝氏が言う。

「胆管は、脾臍、胆囊、肝臍の下部を繋いでいる細い管ですが、この周辺にできたがんは手術が非常に難しい。女優の川島なお美さんは『肝内胆管がん』と診断され、「胆管は、脾臍、胆囊、肝臍の下部を繋いでいる細い管ですが、この周辺にできたがんは手術が非常に難しい。女優の川島なお美さんは『肝内胆管がん』と診断され、「1月に12時間にも及ぶ腹腔鏡手術を受けたがん細胞は消えることなく、翌年の9月には亡くなりました。渡辺美智雄

「変形性の関節症による痛みで歩けなくなる高齢の方は多い。重要なのは、

「一般にはあまり知られていませんが、閉経後も子宮筋腫で苦しむ人はい

ます。妊娠の可能性がないので、医師からは「悪性腫瘍になるリスクがあるから、子宮全摘出手術をしておきましょうか」…

と簡単に言われたりもする。なかには「もう妊娠しないから大丈夫でしょ」と心無い言葉をかけるよ

うな医師もありますが、何歳になつても女性にとつて、子宮を取られることの精神的なショックは非常に大きい。

しかも、子宮筋腫は女

性ホルモンが原因なので、閉経後は悪化するリスクはそこまで高くない。手術を勧める医師もありますが、そういう場合は本当に悪性化の可能性が高い

のか、セカンドオピニオンを取つたほうがいい」60歳をすぎてからは、その後の残された人生と手術のリスク、両方をしてはならない。

# スーパー耐性菌「多剤耐性アシネットバクター」の恐怖 ドキュメント「病院に行くから病気になるんです」

## 薬が効かない不死身の菌

「一体どうなっているんだ。なぜ死んだんだ」「原因が分かりません」医師や看護師が慌ただしく病院内を走り回る。

それはまるで病院中の患者が原因不明の病に冒されたかのようだった。「院内感染」…

アシネットバクターは医療機器やトイレなどの水回りから繁殖し、免疫力が落ちた入院患者に感染することが多い。しかもこの耐性菌は、乾燥に強く、ドアノブやカーテンなどにも付着し、栄養の無い状態でも、2週間以上生存するなど生命力も強い。感染した人は敗血症や肺炎を引き起こし、最悪の場合は死に至ることがあります」

「MRSAは最初、鼻などに定着(保菌)します。MRSAは最初、鼻などに定着(保菌)します。そのうち9人は「院内感染と死亡との因果関係が否定できない」と公表さ

れ、大きな話題を呼んだ。

同病院の院長は「命を守る病院でこのようになり申し訳ない」と謝罪会見で頭を下げた。

惨な事件。  
帝京大病院の中で発生したのは、スーパー耐性菌と呼ばれる「多剤耐性アシネットバクター・バウマニ」(MRAB)だった。

感染症に詳しい医療コ

原因  
多剤耐性アシネットバクターの院内感染の国内初めての例。韓国から転院してきた男性から初めて検出され、この男性に使用された人工呼吸器から患者感染が拡大

感染者数  
感染26人  
(死亡2人)

原因  
上記同様アシネットバクターの感染ケース。院内での報告が遅く、最初に感染が確認されてから、感染制御部が情報を把握するまで半年が経過。検査や隔離も不十分だった

病院名/発生年  
福岡大学病院  
(福岡'09年)

感染者数  
感染60人  
(死亡9人)

原因  
集中治療室に入院していた60代男性の血管カテーテルからアシネットバクターが検出。他の入院患者10人からも菌を検出。うち6人が死亡したが病院は因果関係を否定した

病院名/発生年  
帝京大学医学部附属病院  
(東京'10年)

感染者数  
感染11人  
(死亡6人)

原因  
多剤耐性綠膿菌による感染事例。免疫力の弱まつた高齢の患者が感染のち死亡も、病院側は因果関係を否定。最初の感染から公表までに1年かかり、感染者数が拡大

病院名/発生年  
日本医科大学付属病院  
(東京'12年)

感染者数  
感染21人  
(死亡11人)

原因  
効果が高い抗菌薬「カルバペネム」に耐性を持つ腸内細菌による感染。薬剤耐性に関する遺伝子がやりとりされ、患者の腸内の細菌まで耐性菌に変わることが判明

病院名/発生年  
新生病院  
(大阪'13年)

感染者数  
感染124人  
(死亡2人)

原因  
カルバペネムによる腸内細菌感染。薬剤耐性菌による感染がやりとりされ、患者の腸内の細菌まで耐性菌に変わることが判明

病院名/発生年  
国立病院機構大阪医療センター  
(大阪'10年以降)

原因  
カルバペネムによる腸内細菌感染。薬剤耐性菌による感染がやりとりされ、患者の腸内の細菌まで耐性菌に変わることが判明

## 100%防ぐのは不可能

帝京大病院のベッド数は、1000床を超える。

大病院であるがゆえに、一気に感染が広がつたとも言える。

さらに帝京大病院での感染発覚と同時に、日本全国の大病院でアシネットバクターによる感染が確認され、日本中に不安が広がった。ひとたびス

トバクターによる感染が蔓延すれば、患者はひとりもないことを目の

当たりにしたからだ。

治療のため病院に行つたばかりに、病気になる

たばかりに、病気になるほど恐ろしいことはない。

実際、アメリカでは「毎年1万人の患者が院内感染により死亡している」という報告もある。

耐性菌はアシネットバクターだけではない。たとえば、院内感染を引き起

こす代表的なものとして、MRSA(メチシリソ耐

ります」

病院側はなんとか対策を取り、感染菌を除去しようとしているが、残念ながらそれは不可能だと

菊池氏が続ける。

「院内感染をゼロにすることは正直、困難です。それは感染対策の徹底の難しさもあります。患者に接触した場合に必ず

靈芝ご愛飲の皆様に、おトクなコースです！

# 高品質 飛騨靈芝

よいものだから「そ長く愛飲してほしい、そう考えたから、この価格が実現しました。三十年以上にわたる科学的研究、栽培実績の成果を結集したのが「飛騨靈芝」です。その品質は国内・海外で高く評価され、研究用靈芝として採用されています。※「飛騨靈芝」は商標です。



ご注文・お問合せ

■インターネット(24時間受付)

<http://www.dai1-yakusan.co.jp/>

「飛騨靈芝 第一薬産

検索

■お電話

0120-32-0963

\*姿・さざみ・粉末等ご要望に応じます。

\*開封前、着後7日間は返品可(返送料申込者負担)

第一薬産株式会社

〒506-0003 岐阜県高山市本母町59



1kg 10ヶ月分 30,000円  
500g 17,000円(各税込/送料無料)

医者がすすめても  
やつはいけない「手術」  
飲んでいけない「薬」

第一部

手を洗う、患者の唾など  
の飛散に対応するために、  
マスクやゴーグルを着用  
するなどの基本的な対策  
は、100人中1人がで  
きないだけで、院内感染  
が起りうるのです。

特に高齢の方は、感  
染に対する抵抗力が落ち  
ているので、病院に行く  
こと自体にリスクがあり  
ます」

それでも病院に行かな  
ければならない場合、手  
すりやドアノブはもちろ  
んだが、特に注意したい  
のが「床」だ。

藤田保健衛生大学・医

学部の堤寛教授が言う。  
「基本的に病院の床は、  
洗いです」(前出の堤氏)

毎日のように通院し、  
患者同士でしゃべってい  
る高齢者の姿を見かける  
が、それは自分で院内感

染するウイルスを予防す  
ることができます。一番重  
要なのは、やはり手

などの飛沫感染や空気感  
染するウイルスを予防す  
ることができます。手  
すりやドアノブはもちろ  
んが、特に注意したい  
のが「床」だ。

藤田保健衛生大学・医

学部の堤寛教授が言う。  
「基本的に病院の床は、  
洗いです」(前出の堤氏)

かつた。これは、全身麻  
酔によって小脳や後頭葉  
の「灰白質」と呼ばれる  
部位の密度が低下してし  
まつたことが原因と報告  
されている。

人間の意識をシャット

をつくりだす。投与す  
れば、患者はどんな刺激に  
も反応しなくなる——全  
身麻酔はそれだけの劇薬  
だ。副作用があることは  
何ら不思議ではない。

患者やその家族は、手

術の部位や手法に気を取  
うのだから、もちろん投  
与にも高い技術が必要と  
される。

# やつぱり危険！ 全身麻酔は 断つたほうがいい

## 1ヵ月以上意識不明に

米オハイオ州にあるシ  
ンシナティ小児病院麻酔  
学科のアンドレア・ルー  
ブク医師とそのグループ  
が昨年、全身麻酔につ  
ての驚くべき研究結果を  
発表した。

研究によれば、4歳未  
満の時期に全身麻酔を使  
ったときに全身麻酔を使  
った手術を経験した50  
歳の子供たち53人と、  
手術を経験していない同  
数の子供たちに知能テス  
トと言語発達検査を行つ  
たところ、手術経験のあ  
るグループは、経験のな  
いグループに比べて、明  
らかにテストの成績が悪

かった。これは、全身麻  
酔によって小脳や後頭葉  
の「灰白質」と呼ばれる  
部位の密度が低下してし  
まつたことが原因と報告  
されている。

人間の意識をシャット

をつくりだす。投与す  
れば、患者はどんな刺激に  
も反応しなくなる——全  
身麻酔はそれだけの劇薬  
だ。副作用があることは  
何ら不思議ではない。

患者やその家族は、手

術の部位や手法に気を取  
うのだから、もちろん投  
与にも高い技術が必要と  
される。

耐性菌はもとより、高  
齢者の場合は、インフル  
エンザやノロウイルスな  
ど、院内感染しやすい「ウ  
イルス性の疾患」にも注  
意が必要だ。

「高齢者に関して言え  
ば、正直できるだけ入院  
しないほうがいいと考え  
ます。入院したとしても

早めに自宅に帰つたほう  
がいい。一部には『帰つ  
たら心配だから』と退院  
したがらない人もいます  
が、病院にいるほうが感  
染のリスクは高まるし、  
高齢者は入院をきっかけ  
に認知機能や活動機能も  
低下します。これは、患  
者さんやそのご家族に率

「たとえば、患者さんの  
中には『点滴をすれば安  
心する』といって、しょ  
っちゅう病院に行く方が  
いますが、これはカテー  
テル感染の危険性があり  
ます。本来なら必要ない  
治療を受けることで院内  
感染のリスクを高めてい  
ります」(岸田氏)

では院内感染しないた  
めには、どんな対処法が

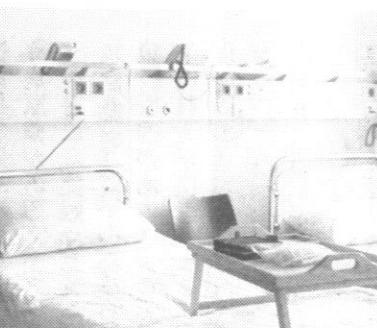
すぐには菌が蔓延するので、  
消毒しても意味がない」と  
されています。病院に  
は解剖室がありますが、  
内履きのまま院内と解剖  
室を出入りしているスタ  
ッフもいます。病院の床

にはどんな菌が潜んでい  
るか分かりません。たま  
に、病院の床に寝転がつ  
ている子供さんを見ます  
が、あれは非常に危険な  
行為であることをきちんと  
と認識してほしい」

直にお伝えしていること  
です」(前出の岸田氏)

院内感染と聞けば「病  
院が悪い」と思う人が少  
なくないが、実は患者側  
が過剰な医療行為を求め  
ることにより、その危険  
性が高まっていく。

「医療機関に行つたとし  
ても、アルコールや流水  
で手や指の消毒・除菌を  
しつかりすることで、耐  
性菌をもらわないようにな  
ることができます。マ  
スクは、インフルエンザ



研究によれば、4歳未  
満の時期に全身麻酔を使  
ったときに全身麻酔を使  
った手術を経験した50  
歳の子供たち53人と、  
手術を経験していない同  
数の子供たちに知能テス  
トと言語発達検査を行つ  
たところ、手術経験のあ  
るグループは、経験のな  
いグループに比べて、明  
らかにテストの成績が悪

かった。これは、全身麻  
酔によって小脳や後頭葉  
の「灰白質」と呼ばれる  
部位の密度が低下してし  
まつたことが原因と報告  
されている。

人間の意識をシャット

をつくりだす。投与す  
れば、患者はどんな刺激に  
も反応しなくなる——全  
身麻酔はそれだけの劇薬  
だ。副作用があることは  
何ら不思議ではない。

患者やその家族は、手

術の部位や手法に気を取  
うのだから、もちろん投  
与にも高い技術が必要と  
される。

57

**森 昌子** 百年の恋歌  
デビュー45周年記念  
7月1日発売

**中村美律子** 百年の恋歌 時を超えて  
7月6日発売

**夏木綾子** 無法松の恋  
歌謡浪曲  
C/W 残月 大利根ごころ  
作詞・柳沼悦子/作曲・岸本健介  
監修・弦哲也/脚本構成・池田政之/音楽・南郷達也  
マキシシングル・K-ICM-30732

**宇奈月の雨** 鏡五郎  
長編  
作詞・柳沼悦子/作曲・岸本健介  
C/W 宇奈月の雨  
作詞・田村和男/作曲・岸本健介  
監修・弦哲也/脚本構成・池田政之/音楽・南郷達也  
マキシシングル・K-ICM-30731

**秋元順子** テイ・アモー風が吹いて  
作詞・紙中礼子/作曲・杉本真人  
C/W LOVE 永遠の記憶  
作詞・紙中礼子/作曲・杉本真人  
監修・弦哲也/脚本構成・池田政之/音楽・南郷達也  
マキシシングル・K-ICM-30726

**鏡五郎** バヤルラー<sup>～ありがとう～</sup>  
(元・旭天鵬)  
大島勝 & 島津悦子  
宇奈月の雨  
作詞・仁井谷俊也/作曲・弦哲也  
C/W この地球に生まれて  
作詞・仁井谷俊也/作曲・弦哲也  
マキシシングル・K-ICM-30719

**音楽は心の泉**  
**SEVEN SEAS**  
MUSIC

KING RECORDS  
<http://www.kingrecords.co.jp>

音楽を愛する出版社  
(株)セブンシーズ・ミュージック

メルマガ登録  
メルマガ配信中

医者がすすめても  
やってはいけない「手術」  
飲んではいけない「薬」

第一部

「鎮痛、鎮静、筋弛緩の3つの薬をうまく組み合わせて上手に麻酔をかけ、手術中、患者さんが痛みを感じず、体を動かさないような状態をつくりだす。しかも同時に、手術後の適切なタイミングで麻酔が覚め、患者さんに吐き気や頭痛といった副作用が出ないよう、量を調整しなくてはならない。その作業は複雑で、難易度も高い」(麻酔科医)

また、麻酔科医にも、得意、不得意がある。心臓手術の麻酔、肺の手術の麻酔、産婦人科の手術の麻酔……それが専門を持つているのだ。

本来なら、麻酔医が自分の専門とする手術に立ち会い、適切な管理を徹底したうえで全身麻酔は行われなければならない。医療技術が進んだ現代であっても、なぜ麻酔が効くのかという「作用機序」すら解説されていないのだからなおさらだ。

しかし現在の日本の手

術現場でそれが実現しているかといえば、決してそうではない。繊細さを欠く杜撰な投与が行われていることが少なくない。

08年7月には、青森で不整脈の治療のため入院していた70代の男性患者

術現場でそれが実現しているかといえば、決してそうではない。繊細さを欠く杜撰な投与が行われていることが少なくない。

08年7月には、青森で不整脈の治療のため入院

していた70代の男性患者

急低下、彼は1ヵ月以上意識が戻らなかつた。

## ぞくぞく出てくる杜撰な実例

この病院のマニュアルに従えば、麻酔は医師の立ち会いのもとで行われなければならなかつたが、この日は、看護師が循環器内科の主治医から電子カルテを通じて投薬の指示を受けただけで、その医師本人は立ち会つ

田辺功氏も言う。

「11年、千葉の病院で研修中の歯科医が、専門医の指導、監督を受けないまま、麻酔をしていたことが内部告発で発覚しました。結局、警察の捜査を受けることになつたのです(病院の責任者は起訴猶予)。『慣れていない医師』には注意が必要です」

こうした「杜撰投与」事例は、決して特殊なものではない。医薬品業界

が、電気ショック療法のため麻酔を受けたが、看護師がインソーラーという全身麻酔薬を、タイミングで間違えて投与した。

その後、患者の心拍数は不整脈の治療のため入院していた70代の男性患者急低下、彼は1ヵ月以上意識が戻らなかつた。

の関係者が明かす。

「昨年、全身麻酔に使われる鎮静剤『プロポフオ

リル』に関して衝撃的な調査結果が明らかになりました。

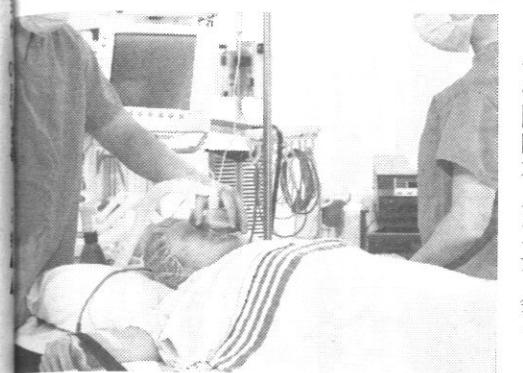
この薬は、中枢神経に作用する強力な鎮静剤で、小児集中治療室(PICU)において人工呼吸中の子供に対しては、使用が『禁忌』とされています。

ところが厚労省の調査の結果、PICUを持つ国内の23の機関で、人工呼吸器をつけて治療を受けている子供たちの4%超(189人)に禁忌であります。プロポフオールが投与されていた。しかもそのうち8人は、投薬が48時間以上投与は海外で死亡例があり、「重い副作用」を招くとされているにもかかわらずです

患者の知らないうちに、専門外の医師が、大きなリスクを孕んだ全身麻酔をかけている現実が明らかになつてゐる。

こうした状況では、患者としては全身麻酔を断りたくなるはずだが、そんな心配を気にかけない医師もいる。

「2年前、子宮筋腫のため、全身麻酔で手術を受けよう言われました。40代の女性が言う。「2年前、子宮筋腫のため、全身麻酔で手術を受けたことがあります。先生に『麻酔を全身ではなく局所にどめた』と伝えると、先生は『そんなことを言うのはあなただけです』と話を聞いていました。別な病院でセカンドオピニオンを受けると、その先生は『下半身麻酔でも全然大丈夫ですよ』とおっしゃっていました。結局そちらの病院で手術をしてもらうことになりました。最初の先生の判断はなんだったんでしょうか? 医者の言いなりになつて、手術! 全身麻酔と信じ込んでいいけない。そこには命に関わるリスクが存在する。



**森 昌子** 百年の恋歌  
デビュー45周年記念  
7月1日発売

**中村美律子** 百年の恋歌 時を超えて  
7月6日発売

**夏木綾子** 無法松の恋  
歌謡浪曲  
C/W 残月 大利根ごころ  
作詞・柳沼悦子/作曲・岸本健介  
監修・弦哲也/脚本構成・池田政之/音楽・南郷達也  
マキシシングル・K-ICM-30732

**宇奈月の雨** 鏡五郎  
長編  
作詞・柳沼悦子/作曲・岸本健介  
C/W 宇奈月の雨  
作詞・田村和男/作曲・岸本健介  
監修・弦哲也/脚本構成・池田政之/音楽・南郷達也  
マキシシングル・K-ICM-30731

**秋元順子** テイ・アモー風が吹いて  
作詞・紙中礼子/作曲・杉本真人  
C/W LOVE 永遠の記憶  
作詞・紙中礼子/作曲・杉本真人  
監修・弦哲也/脚本構成・池田政之/音楽・南郷達也  
マキシシングル・K-ICM-30726

**鏡五郎** バヤルラー<sup>～ありがとう～</sup>  
(元・旭天鵬)  
大島勝 & 島津悦子  
宇奈月の雨  
作詞・仁井谷俊也/作曲・弦哲也  
C/W この地球に生まれて  
作詞・仁井谷俊也/作曲・弦哲也  
マキシシングル・K-ICM-30719

